

講義のねらい

- **コンピュータとネットワークの基礎知識を身につける**
 - **ネットワーク情報学部卒業後のどのような分野にも役に立つ範囲**
- **また、最初の必修科目として、以下の点についてもふれる**
 - **「社会知性の開発」とは何か**
 - **ネットワーク情報学部の成り立ち**

スケジュール

- 4月11日 第1回「イントロダクション」
- 4月18日 第2回「コンピュータ小史」
- 4月25日 第3回「情報の表現」
- 5月9日 第4回「文字コードと日本語処理」
- 5月16日 第5回「ソフトウェアの分類」
- 5月23日 第6回「OSとプログラム言語」
- 5月30日 第7回「中央処理装置」
- 6月6日 第8回「記憶装置と入出力装置」

スケジュール

- 6月13日 第9回「**中間テスト**」
- 6月20日 第10回「論理回路、テストのフィードバック」
- 6月27日 第11回「グラフによる表現」
- 7月4日 第12回「通信ネットワーク」
- 7月11日 第13回「インターネットとTCP/IP」
- 7月18日 第14回「セキュリティ」
- 7月25日 第15回「まとめと**授業内テスト**」

成績評価方法・基準

- 定期試験規程を準用した
中間テスト(第9回)と期末テスト(第15回)を実施する
- 中間テストを50%・期末テストを50%の割合で評価する

授業時間外の予習・復習・課題

- 講義計画に応じて教科書を予習すること
- 教科書・参考資料・ノートを復習すること
- 教科書: 魚田勝臣編著 他,
「コンピュータ概論 情報システム入門 (第7版)」
 - 全国約30大学で採用



講義資料について

- 講義資料は**授業終了後**にCoursePowerで配付します
 - 授業中は、(特に講義資料に書いてない内容を)ノートをとること
 - 試験は**教科書のみ**持ち込み可(ノート代わりに教科書に書き込みしてもよい)
- 回答結果をクラスで共有したいときや、予習時・授業中の質問を受け付けるために、responも使います

出席重視

- 出席している人が有利な試験問題
- 授業中に予告なく課題や小テストを行う(成績とは関係ない)